

埋込手洗器施工説明書

製品の機能が十分発揮されるように、この施工説明書の内容にそって正しく取付けてください。

安全のために必ずお守りください

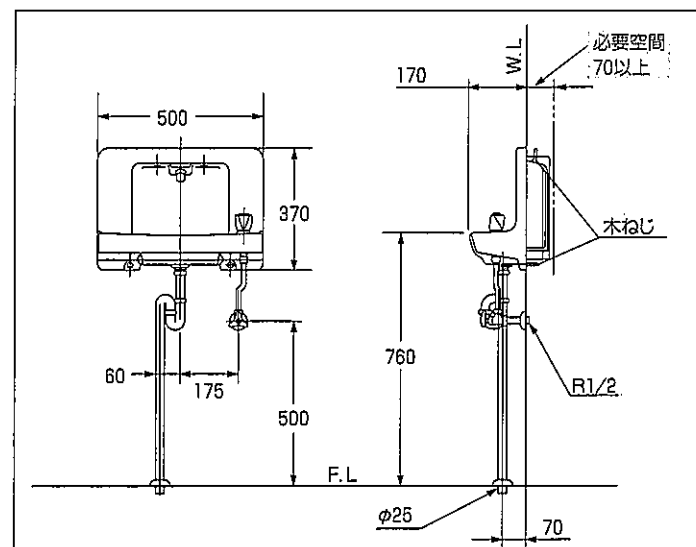
ご使用前に、この「安全上の注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

- この説明書では機器を安全に正しく取付けていただくために、必ずお守りいただくことを、△注意の表示によってお知らせしています。

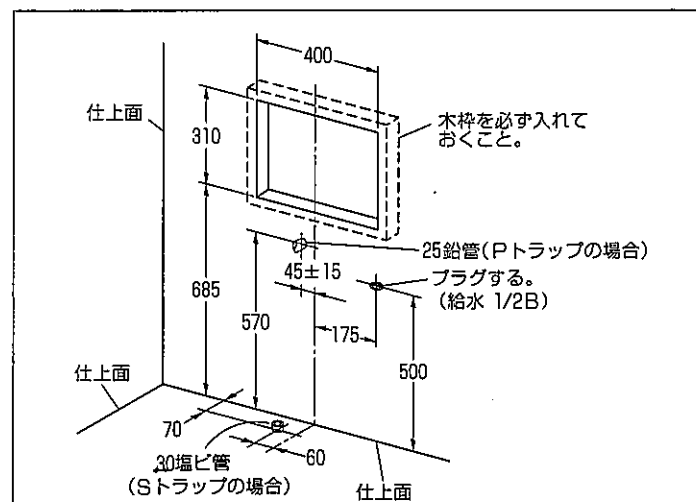
△注意 この表示の欄の内容を無視して誤った取扱いをすると、傷害または、物的損害が発生する可能性があることを示しています。

完成図

完成図はTL590Sの場合を示します。

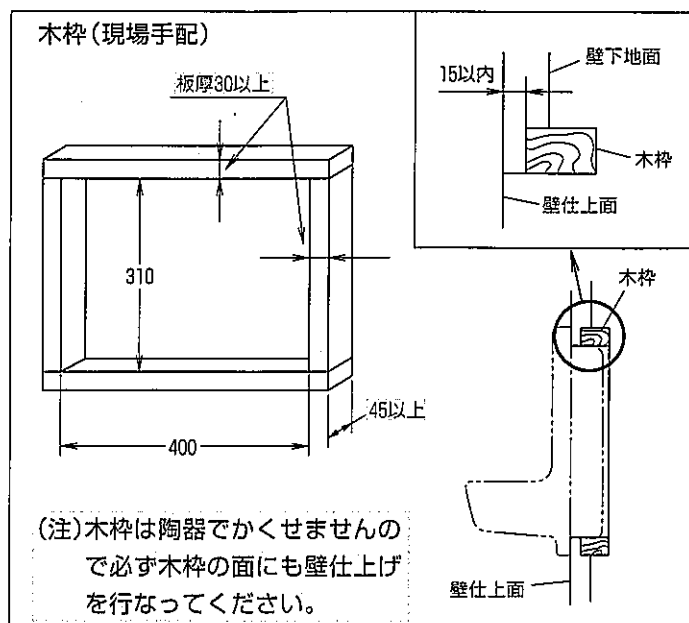


下準備



(注) Pトラップの排水位置は手洗器の中心から左又は右に45±15です。

(注) 壁仕上げ前に図のように木ねじ固定用の木枠を入れておいてください。



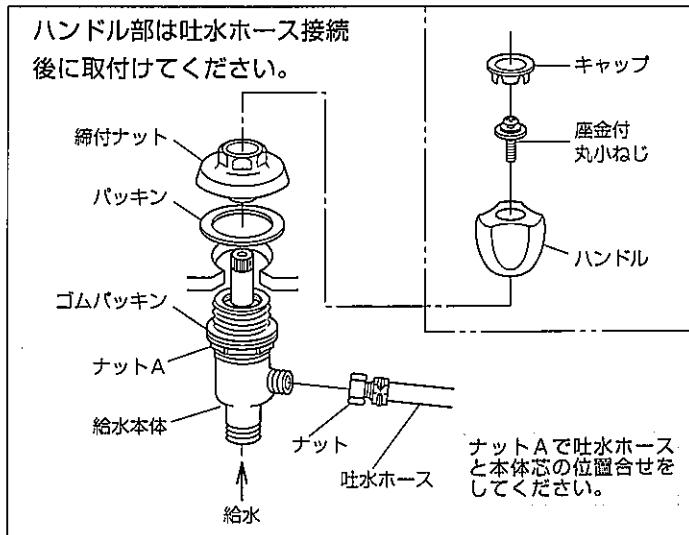
(注) 木枠は陶器でくせませないので必ず木枠の面にも壁仕上げを行なってください。

器具の取付け

- 通水検査をしていますので水が残っている場合がありますが、商品には問題ありません。

次の手順で行なってください。

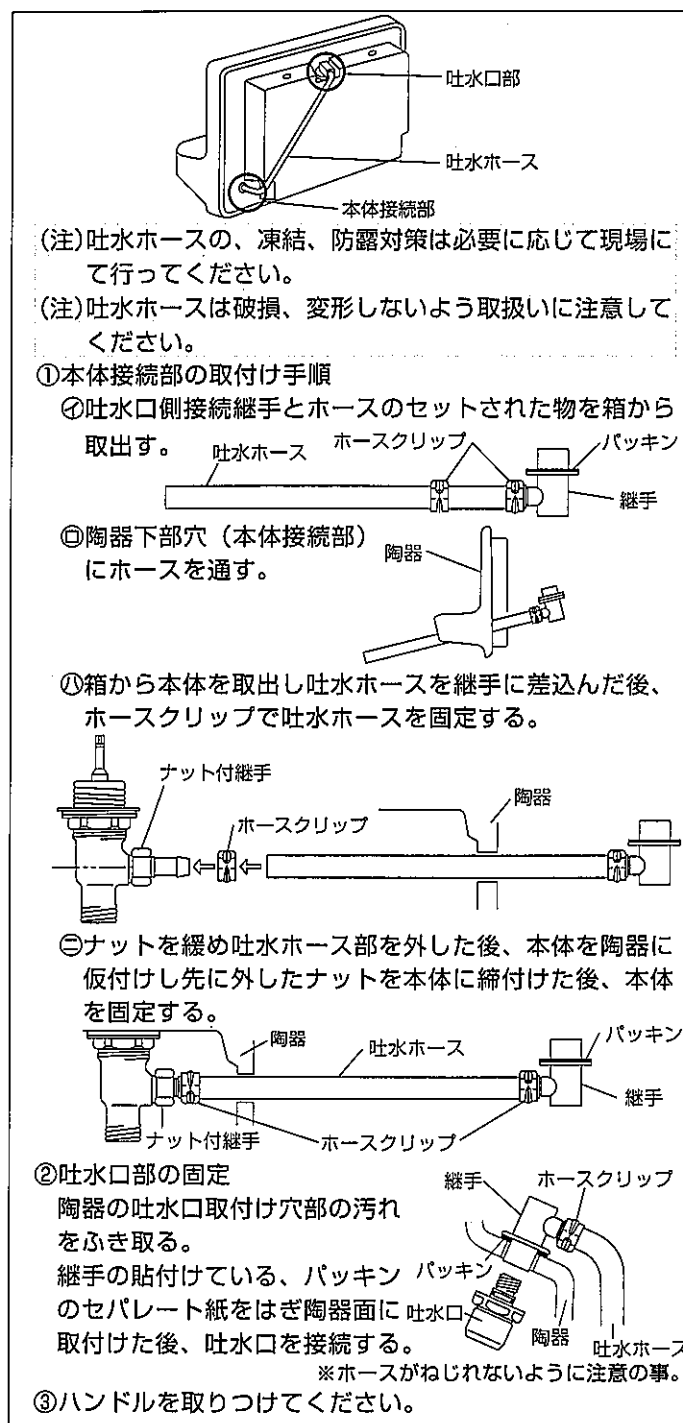
1. 給水管内の清掃
器具を取付ける前に必ず給水管内のごみ、砂などを完全に洗い流してください。
2. 給水金具の取付け
(1) 本体の取付け



(2) 吐水ホース及び吐水口の取付け

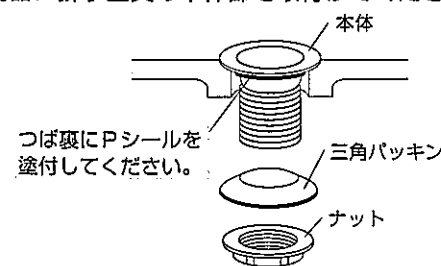
△注意

ホースクリップが無いと、ホースが抜けることが有りますので注意願います。



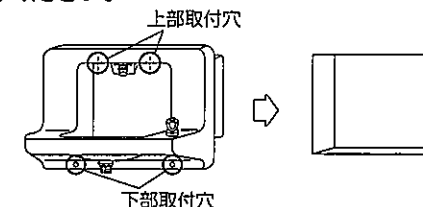
3. 排水金具の取付け

手洗器に排水金具の本体部を取付けてください。



4. 手洗器の取付け

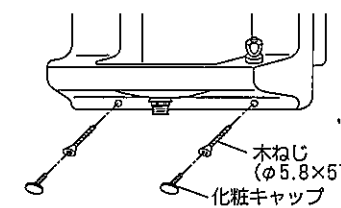
手洗器を仮置きして、取付穴の位置をけがき、下穴(4箇所)をあけてください。



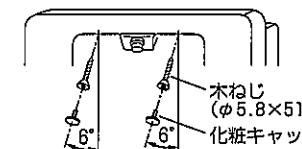
(注) 上部木ねじの下穴をあける際は陶器の傾き(約6°)に合わせて穴あけをしてください。

次の手順で木ねじを固定してください。

① 下部木ねじの固定



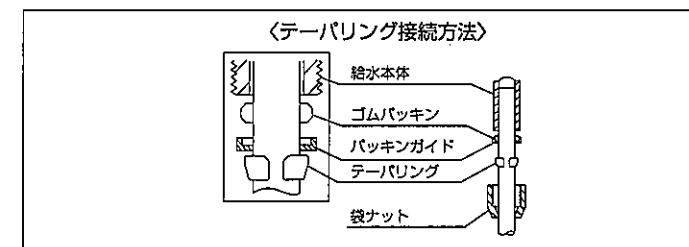
② 上部木ねじの固定



(注) 施工後の補修を容易にするために、手洗器をモルタルで埋戻したり接着剤での固定はしないでください。

5. 排水金具の本体部以降及び止水栓を取付けてください。

給水管はテーパリング・パッキンガイド・パッキンの順番、向きをまちがえないように接続してください。



お手入れ

めっきされた器具がいつまでも美しさを保つように、お客様にお手入れ方法をご説明ください。

1. 常に柔らかな布でみがき、ときにはミシン油やカーワックスなどをしませた布でふくこと。
2. クレンザーやみがき粉など粗い粒子を含んだ洗剤やナイロンたわしなどは使用しないこと。
3. 酸性洗剤はめっきを侵しますので使用しないこと。もし、タイルを酸性洗剤で洗った場合は、すぐにタイル及び器具を十分水洗いすること。

再生紙を使用しています。